



札幌医科大学
消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座
DEPARTMENT OF SURGERY,
SURGICAL ONCOLOGY AND SCIENCE

乳腺チーム



Web: <http://sapmed-surg1.jp>

● 診療内容

✓ 対象疾患

乳がん、甲状腺がん

✓ 治療方針

- がんの根治性と安全性の確立した手術を基本とし、整容性も追求して乳房温存手術や乳房再建術を取り入れています。
- 薬物療法、放射線治療を組み合わせた集学的治療をしています。
- 多職種（認定看護師・遺伝カウンセラー・ソーシャルワーカーなど）と合同で定期的にカンファレンスを開催し、家族・就労・経済面などの様々な問題に対応しています。

● スタッフ紹介



講師
九富 五郎

最新のデバイスを用いた乳がん手術や乳房再建、遺伝子診療を行っています。



助教
島 宏彰

診断・治療を行う上で、患者さんご自身の考え方を大切にしています。



医員
里見 露乃

女性目線のきめ細やかな診療を心がけています。



医員
和田 朝香

患者さんの気持ちに寄り添います。



医員
空閑 陽子

安心して治療をうけていただけるように努めます。

教室概要

名称 札幌医科大学
消化器・総合、乳腺・内分泌外科

住所 〒060-8543
札幌市中央区南1条西16丁目
臨床教育研究棟 9階

教授 竹政 伊知朗

お問い合わせ

TEL: 011-611-2111 (内線32810)

FAX: 011-613-1678

Web: <http://sapmed-surg1.jp>



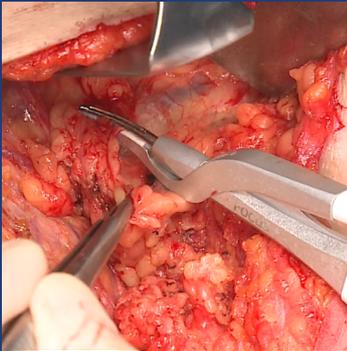
sapmed-surg1.jp

アクセス

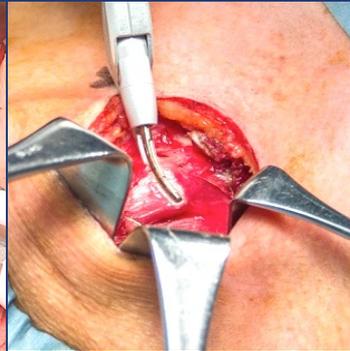


● 手術

エネルギーデバイスを使用した乳がん・甲状腺がん手術



腋窩郭清術



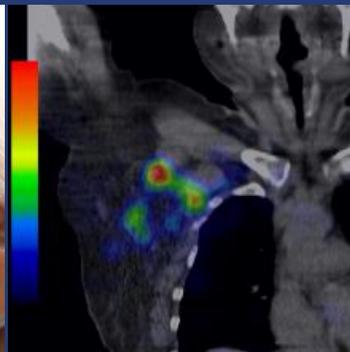
甲状腺切除術

迅速な切開性能と高い凝固止血能を併せ持つ外科手術用デバイスを用いることで手術時間の短縮、出血量の低減が可能となりました。入院期間をより短くできる利点があります。

色素法 + RI法を併用したセンチネルリンパ節生検



センチネルリンパ節生検



SPECT-CT

色素と放射性同位元素とを併用し、確実なセンチネルリンパ節生検を施行しています。腋窩の小さな目立たない創で生検が可能で、腋窩リンパ節郭清に伴う上腕浮腫や知覚鈍麻の軽減が期待できます。

乳房再建術



乳房全摘術後



シリコンインプラント再建後

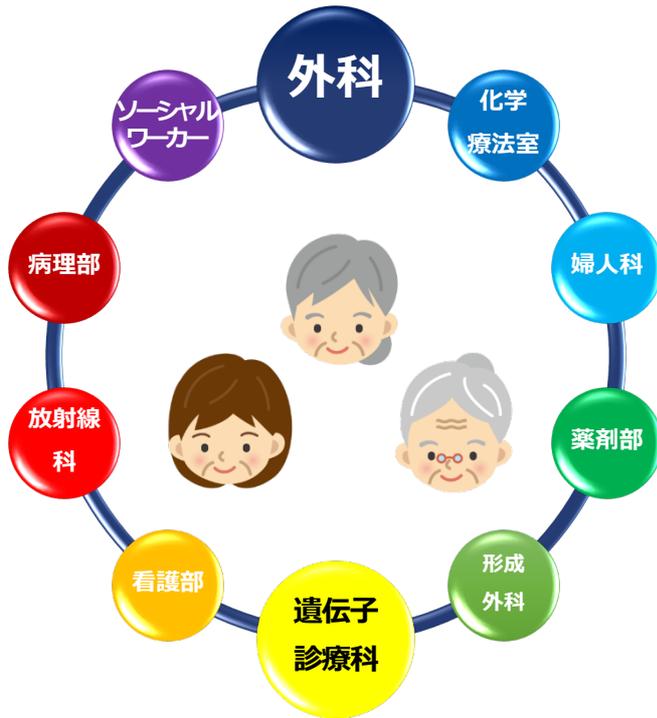
「乳房再建」とは、乳がんの手術で変形した、あるいは失われた乳房を新しく作りなおす手術です。患者さんが、新しい乳房とともに女性としての自信を取り戻し、明るく前向きな人生を送るためのサポートをします。



当教室は、『最新かつ安全確実な医療の提供』を目指して、個々の患者さんにきめ細やかに対応した治療を行っています。私たちは、専門的な医療技術・知識を身につけるための日々の研鑽はもとより、患者さん一人一人に真摯に向き合い、各疾患に対するプロフェッショナルな集団としてチーム診療することを大切にしています。

現在、わが国において乳がんは女性の癌罹患率の第一位、がん死亡率では第五位となっています。乳がんの治療は手術だけではなく、化学療法・ホルモン療法・放射線療法など組み合わせが多岐にわたります。治療に関連する各科や職種と連携して力を発揮する「チーム医療」を実践することで、治療に伴う副作用や社会生活の問題のサポート、心のサポート体制を整えて乳がん治療を行っています。

● 遺伝子診療科との連携

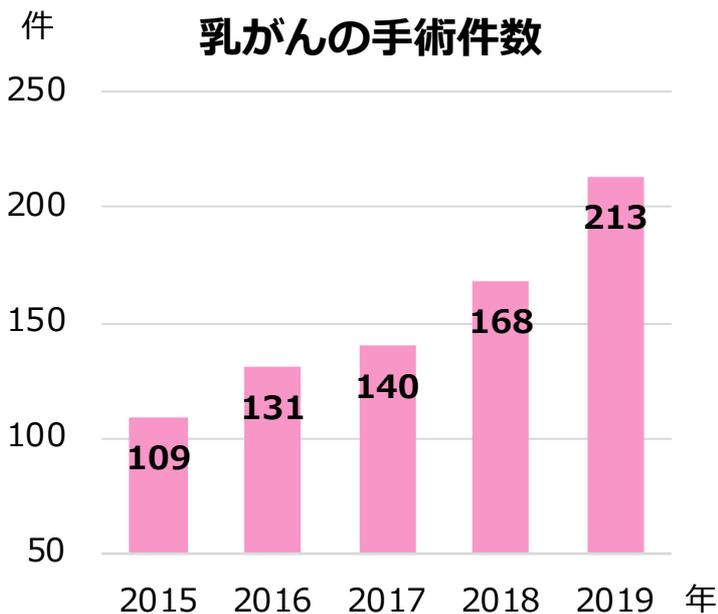


現在、遺伝学的検査やがん遺伝子パネル検査が保険診療で可能になり、治療の中で役立つツールとなりました。遺伝子診療科と連携し高い専門性を基に確実な情報を共有します。

発症した乳がんの約10%は遺伝性乳がんであることが知られています*。遺伝子変異が見つかった場合、臨床遺伝専門医や遺伝カウンセラーのサポートを受けることができます。

*国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」
N. Engl. J. Med. 2015;372:2243-2257

● 診療実績



当科の手術件数は年々増加しており、2019年は年間200件以上の乳がん手術を行いました。

術後の合併症はほとんどなく、普段のくらしに早く戻れる治療を提供しています。